



平成30年度 学校だより

緑 柏

長崎県立佐世保南高等学校

No. 159 平成30年8月31日発行

発行責任者 下 釜 祐 保

校長室の窓から

未来につなげ 僕らの南高魂

校長 下 釜 祐 保



「南高魂」と書いて「こころ」と読む。その南高魂とは何か。

その定義は、創立60周年記念事業に遡る。平成19年9月16日にアルカスSASEBOにて執り行われた創立60周年記念式典。この年の新旧常任委員8名が「生徒宣言」において、「受け継いできたもの・受け継ぐべきもの」をテーマに、群読で決意を表現した。その内容は以下の通りである。

南 高 宣 言

受け継いできたもの…それは「情熱」
南高生は最後の最後まで諦めず
どんな小さなことにも全力でぶつかる
結果だけを求めることはない熱い心
それが南高魂

受け継いできたもの…それは「純粋な心」
友達を信じ先生を尊敬し
家族に感謝する
そして自分自身に
正直であり謙虚であらうとする
それが南高魂

受け継いできたもの…それは「自律心」
自らの目標を立て努力し
自らの目標で行動する
やらされるのではなく
やり抜こうとする強い意志
それが南高魂

受け継ぐべきもの…それは「志」
自分をふるいたたせ
高みを目指すこと
自分に妥協せず
夢を追いつけること
それが南高魂

受け継ぐべきもの…それは「誇り」
南高の校歌を堂々と歌えること
Mihamiを胸にたたかえること
柏葉の友と語りあえること
それが南高魂

受け継ぐべきもの…それは「絆」
私達は
今先輩方が切り開いた道の上を歩いている
そのことに感謝し
新たな道を切り開いていかなければならない
それが南高魂

8月の後半は、午前中を中心とした授業、体育祭と文化祭の準備に大忙しであったに違いない。複数のものに同時進行で取り組むこと、しかもそのいずれにも高みを目指すのは難しい。しかし、70周年の記念体育祭・記念文化祭を意識しての諸準備なのであろうか、猛暑の中での南高魂が確かに生きている。

“2020”がキーワードとなって日本はあらゆる分野で大きく飛躍しようとしている。我々が南高も“創立70周年”の年、卒業生や縁者からご寄附をいただいたり、記念行事をやるだけの節目に終わらせてはならない。この佳節に、南高魂の神髄に迫り、学校も生徒も躍進の契機にしなければならない。

それが記念事業スローガン、「未来につなげ 僕らの南高魂」なのである。

明日は、9月。いよいよ、記念事業が次々と執り行われる。南高生の、南高生としての魂を磨く時がやってくる。

佐南の夏！勉強の夏！

1学年

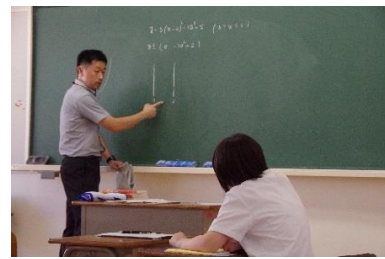
7月24日（火）から7月28日（土）の5日間にわたって、長崎市内のホテル「矢太樓」において学習合宿を実施しました。合宿当初は10時間の学習に怖気づいたり、集中力が保てない場面も見られましたが、日を追うごとに学習に対して積極的な姿勢を沢山見られるようになりました。最終日の学習の姿勢は初日から大きく成長しており、学習に対するモチベーションの変化を感じることができました。また、生活面でも、礼儀や周囲への配慮などを欠かすことなく、年度当初の宿泊研修の成果を実感しました。さらに、期間中には、育友会の方々から頂いた差し入れで、英気を養うことができました。

多くの方々のご支援とご協力があり、73回生の生徒たちは、今後の学校生活と自らの進路実現をよりよいものにするための様々な習慣や取り組みを身につけることができましたと思います。保護者、育友会の皆様に心よりお礼申し上げます。



2学年

7月24日（火）、25日（水）の2日間、本校において学習会を実施しました。午前中は補習授業、午後からは数学を中心に自学自習を夕方まで行いました。「今まで苦手だった分野を質問教室で先生から教えてもらい理解でき、問題を解けるようになりました。」「集中して取り組むことができたせいか、あっという間の2日間でした。」「1日でこんなに多くの数学の問題を解いたのは初めてです。」といった感想を生徒は述べていました。この学習会で身に付けたものを今後活かしてもらいたいと期待が膨らみます。



3学年

7月23日（月）から7月29日（日）の7日間、長崎市のホテル「矢太樓」において学習合宿を実施しました。1日10時間以上の学習でしたが、ほとんどの生徒が体調を崩すことなく最後までやり遂げることができました。合宿序盤はなかなか学習に集中できていない様子も見られましたが、日を追うごとに、基礎学力の定着ができた生徒や、先生に質問しに行くことの大切さを感じることができた生徒など、今後の学習に向けて価値のある合宿にすることができました。

保護者のみなさまにおかれましても、今回の合宿に際し、多大なご理解とご協力をいただき、本当にありがとうございました。まだまだ暑い夏が続きますが、生徒一人ひとりの進路実現に向け合宿で得た経験を生かし、第3学年一丸となって頑張っていきたいと思っております。



○南高オープンスクール ～中学生を対象に開催～

8月1日（水）にオープンスクールを実施しました。全体会では、約90名の生徒達が受付や誘導などの係に携わり、生徒達自身の手でオープンスクールを運営しました。全体会ではまず、吹奏楽部、バトン部によるパフォーマンスに始まり、場を盛り上げてくれました。全体会后、中学生は各教室に移動し模擬授業を受け、在校生による座談会では、在校生が中学生に南高の特色を説明したり、質問に答えたりしながら、交流を深めました。



○ふれあい看護体験

8月1日（水）、県北地区の各施設で行われたふれあい看護体験に、1・2・3年生の32名が参加しました。5か所の施設に受け入れていただき、実際の看護の現場で貴重な経験を積むことができました。知識や技術を深めるだけでなく、「看護」という職業のやりがいや大変さなどの理解を深めることができました。以下、感想の内容の一部をご紹介します。

- 実際に看護の現場を経験できたことで、看護の仕事でのやりがいを感じることができ、一層看護系の職業へ就きたいと思うようになりました。
- 患者さんとのコミュニケーションを取ることの大事さに気づくことができました。難しい点もありましたが、アドバイスをいただきながら話すことができました。
- 看護師の方々の仕事ぶりを目の当たりにして、「患者さんのためにどうすればよいか？」という視点を持つことができるようになったと思います。

○平和学習 「悲惨な戦争を語り継ぐ」

戦後73年が経過した今年は、長崎原爆資料館平和案内人であり、佐世保空襲を語り継がれている木原秀夫先生（13年前に高校教諭を退職、本校15回生）にお話を伺いました。インタビューという形式でしたが「佐世保空襲を語り継ぐことの大切さ」「佐世保地区、県北地区に残る戦争遺構で見学してもらいたいところ」「8月9日に向けて高校生へ伝えたいこと」「先生にとって平和とは」などの質問に対して、今もなお、戦争を語り継ぎ、研究されておられる先生から貴重なお話を聴くことができました。先生の話のあと旧戸尾小学校跡地にある佐世保空襲資料館を訪ね、名切町の公園にある佐世保空襲慰霊塔へ足を運び取材をしてきました。

8月9日当日は時間の関係で紹介できなかったものもたくさんあったのですが、木原先生へのインタビュー映像、長崎原爆のクスノキや片足鳥居、佐世保空襲の記録写真等をスライド形式で視聴することができました。また、事前学習として『火の雨』（佐世保空襲の記録）から『命日』『生地獄』の体験談を読み、8月9日当日は『日本の空襲の全容』『日米の新聞、教科書にみる太平洋戦争』の資料を読み、原爆と原爆以外で犠牲者になられた方々がたくさんいたことを学びました。



名切町の公園にある
佐世保空襲慰霊塔

生徒の感想文を読むと「悲惨な戦争の状況は恐ろしいものだったが、しっかりと向き合った」「映像や写真を見て胸が熱くなった」「佐世保空襲があったことを知らなかった」「小学校・中学校からの平和学習のことを振り返り思い出した」「罪もない人が戦争で亡くなることはとても理不尽である」「戦争の被害者としてだけでなく加害者としての意識も必要であると思った」「広島、長崎の高校生だけでなく日本全国の高校生にも平和教育で学んでもらいたい」「戦争を語り継ぐことの必要性を感じた」「戦争で何が起こったかをもっと知りたい」「戦争の悲惨さ平和の尊さを自分たちが伝えていかなくてはならないと思った」などが寄せられました。いろんな思いを胸に11時2分全校生徒・全職員で黙祷を行いました。

最後に、インタビューや取材等で快く協力してくれた放送部の生徒の皆さんに心から感謝しています。ありがとうございました。

信州総文祭

2018

邦楽部 全国総合文化祭に出場！！

8月10日、11日の2日間、長野県塩尻市で開催された全国総合文化祭日本音楽部門大会に邦楽部が出場しました。前日のリハーサル、そしてそれをもとにギリギリまで調整に励み、迎えた本番では心を込めた精一杯の演奏を披露することができました。長崎県代表として6大会連続出場ということもあり、そろそろ実現したい8位入賞でしたが、残念ながら今年も及ばなかったです。しかし、生徒たちも指導者も、それぞれに反省点や多くの気づきを得ることができました。その教訓を生かして、また心新たに努力していきたいと思います。たくさんの応援、本当にありがとうございました。



部活動の結果

○バレー部

長崎県バレーボール協会長杯
男子 **優勝** 女子 **ベスト8**



○バスケットボール部

第50回県北地区高等学校長崎新聞社杯
女子 **優勝**



○卓球部

佐世保地区新人戦
男子団体 **ベスト8** 女子団体 **ベスト8**
男子ダブルス 迎・坂井 **優勝**
男子シングルス 迎 **準優勝**



○サッカー部

全国高等学校サッカー選手権長崎大会
県北地区予選突破となり**県大会出場**



○水泳部

長崎県高等学校新人体育大会水泳競技
吉村友里
400m個人メドレー **優勝** (九州大会出場)
200m個人メドレー **優勝** (九州大会出場)



○個人

第56回長崎県高等学校音楽コンクール
声楽部門 木場 七海 **銀賞**

○9月行事予定

- 2日(日) 記念体育祭
- 3日(月) 体育祭振休
- 9日(日) 記念文化祭
- 10日(月) 文化祭振休
- 14日(金) 入試情報説明会(学校説明会Ⅱ) 19時より
- 15日(土)・16日(日) 対外模試 <3年>
- 18日(火) 記念式典振休
- 22日(土) 70周年記念式典・記念講演
- 27日(木) 前期期末考査 ~10月2日(火)

